

## ECACC 標準株細胞 European Collection of Cell Cultures

### ■ 融解・培養方法 ■

#### (融解方法)

1. 細胞が届いたらドライアイス中からバイアルを取り出す。  
※保存する際は、細胞到着後すぐに液体窒素中に移すこと。-80℃での保存は、細胞の生存率を悪くする恐れがあるので避けるようにする。  
※融解する際は、融解中にバイアル中の液体窒素が飛散することがあるので、融解の際はフェースガード・手袋等の適切な保護具を装着し、  
注意すること。  
※細胞を液体窒素中に保存した場合は、液体窒素がバイアル中に入り融解時にバイアルが破裂する恐れがあるので、次の操作を行うこと。  
70%アルコールでバイアル外側を拭き、クリーンベンチ内で蓋を1/4回転ほど緩め、内部の圧力を弱めて蓋を閉めなおすこと。ただし蓋は完全に開けないようにする。
2. 取り出したバイアルを37℃の温水中に浸し、1-2分間揺らしながら融解する。融解したことを確認したら、温水中からバイアルを取り出す。

#### (培養方法)

3. 70%アルコールでバイアル外側を拭き、クリーンベンチ内にバイアルを移す。
4. あらかじめ10mLの培地をいれておいた遠心管に、バイアル中の細胞浮遊液(1mL)を入れ、軽くピペティングした後、1,500rpmで1分間遠心する。
5. 細胞沈査を確認し、上清を捨てる。
6. 特別な注意事項がない限り、25cm<sup>2</sup>フラスコもしくは60mmディッシュに約5mLの増殖培地を用いて細胞沈査を全量播種する。  
※上記以外の培養容器を用いた場合、細胞が増殖しない恐れがあるので注意すること。  
※細胞が部分的に増殖しないように均等に播種すること。
7. データシートに記載の温度・CO<sub>2</sub>濃度に調整したインキュベーターに、細胞を播種した培養容器を移し、培養を開始する。  
※ベントキャップ以外のフラスコを使用する場合は、CO<sub>2</sub>が培養容器内に循環するようにフラスコのキャップを1/2回転ほど緩める。

### ■ 保証 ■

保証期間：凍結細胞の保証期間は30日間です。弊社から到着後、速やかに培養を開始してください。なお、直ぐに培養を開始されない場合には液体窒素タンク(-135℃以下)にて保存してください。-80℃での保管は細胞の生存率に悪影響を及ぼす可能性がありますのでお控えください。

取り扱い：上記の「融解・培養方法」の通りに融解および培養を実施してください。上記以外の取り扱いによって生じる不具合は、弊社の保証対象には含まれませんので、あらかじめご了承ください。

### ■ 注意 ■

- ・本製品は研究用細胞です。試験研究以外の目的に使用しないでください。
- ・本製品と眼や皮膚との接触を避けてください。
- ・本製品を飲み込んだり、吸入したりしないでください。
- ・本製品を倫理に反する実験に使用しないでください。
- ・誤った使用方法等により発生した損害については、弊社の責任外といたします。

株式会社ケー・イー・シー  
試薬事業部

〒661-0978 兵庫県尼崎市久々知西町2丁目1-20

(お問い合わせ窓口)

TEL: 06-6435-9747 FAX: 06-6435-9748

URL: <http://www.kacnet.co.jp/>

E-mail: [cs-info@kacnet.co.jp](mailto:cs-info@kacnet.co.jp)